

「平成31年全国消費実態調査分科会」の開催及び 「平成31年全国消費実態調査」の検討について

総務省統計局が5年ごとに実施している「全国消費実態調査」（前回は平成26年に実施）の調査内容、調査方法、集計方法等について検討することを目的として、消費統計研究会に「平成31年全国消費実態調査分科会」（以下「分科会」という。）を開催する。

1 分科会の検討課題

「平成31年全国消費実態調査」の調査内容、調査方法、集計方法等について

2 分科会の構成員

- (1) 分科会の構成員は別紙のとおりとする。
- (2) 必要に応じ、審議協力者として、総務省統計局統計調査部消費統計課長が指名する構成員以外の者の参加を求めることができる。

3 分科会の開催

年に数回開催する。

4 分科会の運営

分科会の庶務は、総務省統計局統計調査部消費統計課において処理する。

別 紙

分科会の構成員等

<構成員>

◎ 青山学院大学経営学部教授	福 井 武 弘
中央大学経済学部教授	伊 藤 伸 介
青山学院大学経済学部准教授	元 山 齊
東京都総務局統計部社会統計課長	

<審議協力者>

一橋大学経済研究所准教授	宇南山 卓
公益財団法人家計経済研究所次席研究員	田 中 慶 子
愛知県県民生活部統計課長	
福岡市総務企画局企画調整部統計調査課長	

<オブザーバー>

関係府省（各回の審議内容に応じて招聘する）

<統計局出席者>

統計局統計調査部長
統計局統計調査部調査企画課長
統計局統計調査部消費統計課長
統計局統計調査部消費統計課物価統計室長

その他、消費統計課長が指名する者

（敬称略・◎は座長）